

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R5-9	
②	研究課題名	手根管症候群における知覚機能評価の改善について	
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	手根管症候群, 肘部管症候群と診断され, 手根管開放術, 尺骨神経移行術を行った方を対象に, 精密知覚機能検査の結果のスコア化やMinimal Clinically Important Differenceの算出, アンカー作成等を検討すること. 本研究の成果を学会や学術誌等において発表することにより公表する.	
④	利用または提供する情報の項目	年齢, 性別, 利き手, 受傷側, 既往歴, 合併症, 自覚症状期間, 手術日, 神経伝導速度検査結果, 臨床所見による浜田分類, CTSボストン質問票, MHQ, 精密知覚機能検査, 痺れの評価, アンカーの結果	
⑤	対象者及び対象期間	2016年9月から2027年3月までに済生会小樽病院で手根管開放術, 尺骨神経移行術を行い, 作業療法が処方された患者.	
⑥	利用の範囲	研究者および, 研究代表者	
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 リハビリテーション室 作業療法課, 手・肘センター 医療技術係長 山中佑香	
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321	

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。